

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

岡山県立林野高等学校（岡山県）

## 【取組内容②】 オンラインを活用した姉妹校等との交流および地域連携

## ○内容

- ・ Google Meet などのウェブ会議システムを活用
- ・ 台湾姉妹校（2校）との交流：  
それぞれの学校と月1回オンラインで交流を実施。生徒は、毎回テーマを変えながら、お互いに英語でプレゼンテーションを行った。
- ・ 学校設定教科「みまさか学」、総合的な探究の時間：  
外部の専門家や他校の生徒とのオンラインでの交流を通して、探究に関する知見を深めたり、探究の内容や方向性等について助言をいただいたりなどした。
- ・ ユネスコスクール：  
岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク幹事校として、ウェブ会議システムを活用して、県内の高等学校10校の生徒と共通のテーマでディスカッションしたり、指導助言機関である岡山大学との調整役を担ったりした。また、マレーシアの高校生と防災に関する取り組みについて情報交換を行った。

## ○効果

- ・ 中山間地域という本校の立地から、生徒は普段なかなか他の高校生や外部の専門家と交流することが難しいが、オンラインにより、様々な生徒等との交流の機会が増えた
- ・ 生徒は、交流や連携を通して刺激を受け、学ぶ意欲の向上につながっている



▲ オンライン交流の様子